



国際ロータリー第 2790 地区第 5 グループ
2025-26 年度 第 26 回例会 (通算第 2716 回) 週報
2026 年 3 月 4 日 (水)

出席

会員 44 名 出席 26 名 欠席 18 名

出席率 63.41% (26/41)

修正前出席率 82.92%

修正後出席率 87.80%

欠席者【敬称略】

石井・大里・加藤・金見・叶川・小島・近藤・嶋津・四宮・
鈴木(秀)・鶴岡・濱田・林田・外崎・松岡

メイクアップ【敬称略】

2/21 RYLA セミナー

石田

2/22 RYLA セミナー

石田

2/23 RYLA セミナー

石田

3/4 第 9 回定例理事会

吉田・石田・倉島・宮寺・青木・江崎・藤野

3/4 第 3 回被選選理事会

石田・佐藤・石井・小林(千)・加藤・鶴岡・松岡・吉
田

例会

■司会進行

副 S.A.A. 平野秀和会員



◆点鐘

吉田和義会長

◆国家斉唱

◆R ソング斉唱

「奉仕の理想」

◆四つのテスト

大岩もえ会員



会長 吉田和義
幹事 倉島和広
会報・IT 活用委員会委員長 阪中昌司
副委員長 大岩もえ

RI 会長 フランチェスコ・アレツツォ
ガバナー 時田清次
ガバナー補佐 渡邊慎司

◆私の記念日祝い
加藤智生会員(2/28)

吉田和義会長

ロータリーの活動は、無理のない範囲で、しかし心を込めて続けていくことが大切だと感じています。

◆会長挨拶・報告

吉田和義会長

本日もどうぞよろしくお願いいたします。



皆さま、本日は3月第1例会にご出席いただき、誠にありがとうございます。年度もいよいよ終盤に入り、クラブとしても、皆さま個々の仕事としても、慌ただしさが増してくる時期かと思えます。

まず、前回2月25日の例会から本日までの間の出来事ですが、今回は特にご報告すべき事項はございません。

ご存じの通り、私は税理士という職業柄、今が一年で最も忙しい時期です。毎年のことですが、確定申告の資料を早くからきちんと揃えて持ってきてくださる方もいれば、締め切り間際に滑り込みで駆け込んでくる方もいます。そして不思議なことに、その顔ぶれはほとんど変わりません。

これは税務の現場に限らず、どんな組織にも共通しているのではないのでしょうか。準備を早く進める方、ギリギリで力を発揮する方、それぞれのスタイルがあります。ただ、ロータリーの活動においては、皆さま一人ひとりの段取りが、クラブ全体の動きや成果に大きく影響します。年度末に向けて行事や手続きが増えてまいります、どうか引き続き段取りよく、そして前向きにご協力いただければと思います。

さて3月はロータリーの「水と衛生の月間」です。世界には、いまだ安全な水を得られない地域が多く存在し、衛生環境の整備は人々の生活を大きく左右します。私たちのクラブが直接海外に赴くわけではありませんが、ロータリーのネットワークを通じて、世界の課題に関わることができます。

このテーマに関連して、私自身、以前から「上総掘り」に強い興味を持っています。上総掘りは千葉の伝統技術でありながら、世界でも評価されている井戸掘りの技術です。人力で深い井戸を掘ることができ、機械が使えない地域でも水源を確保できるという点で、まさに“水と衛生”に直結します。

いつかこの技術を身につけ、ロータリーの奉仕活動として、世界の水問題に少しでも貢献できたらと考えています。地域の伝統が世界の課題解決につながる。その可能性を感じながら、学びを深めていきたいと思っています。

年度末の慌ただしさの中でも、こうして皆さまと顔を合わせ、同じ時間を共有できることに改めて感謝申し上げます。

◆幹事報告

佐藤優希副幹事



1. 幹事報告

- 1) 3月のロータリーレートは156円となっております。
- 2) 本日例会終了後に第9回理事会が開催されます。理事の方のご出席をお願いします。
- 3) ガバナー事務所より「風の便り」が届いておりますので回覧いたします。
- 4) ガバナー事務所より「バギオだより」が届いておりますので回覧いたします。
- 5) ガバナー事務所より「財団室NEWS 3月号」が届いておりますので回覧いたします。
- 6) ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会よりお知らせが届いておりますので回覧いたします

2. 他クラブからのお知らせ

なし

3. その他のお知らせ

なし

4. 回覧

- ガバナー事務所より「風の便り」
- ガバナー事務所より「バギオだより」
- ガバナー事務所より「財団室 NEWS 3月号」
- ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会よりお知らせ

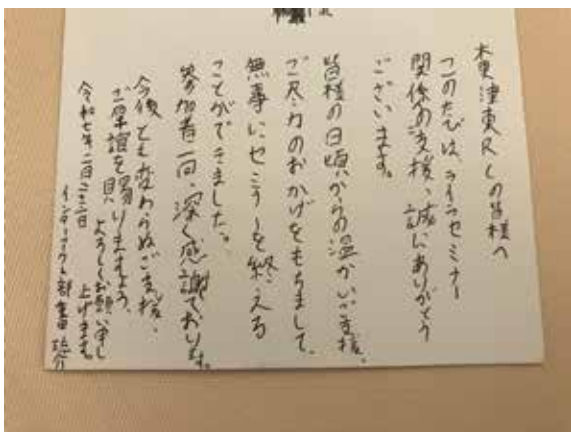
◆委員会報告

青少年奉仕委員会

◆ニコニコボックス報告 親睦出席委員会 内田慎一郎会員

◇重田琉介様お礼状

内田慎一郎委員長



○藤野宏治会員

本日、卓話発表させていただきます。よろしくお願い致します。

◆出席報告

親睦出席委員会 内田慎一郎会員

■例会アワー

◆卓話

テーマ:「味噌作り事業について」

国際奉仕・ロータリー財団委員会

藤野宏治委員長

◇石田亨会長エレクト




味噌造り
地区補助
金報告

国際奉仕・ロータリー財団委員会
藤野 宏治

味噌づくり体験プロジェクト

地区補助金の申請

・プロジェクトの内容

地域にある未活用の土地を圃場(畑)として再利用し、その畑で枝豆・大豆を育てて、収穫し、味噌を作るという過程を小学生に体験してもらう。この体験を通じて、普段何気なく食べている味噌の製作過程とその苦勞を知ってもらうことで、探求心・好奇心を育み、ひいては味噌づくりに関心を持ってもらう。

また、栽培した枝豆や完成した味噌は小学生に渡したり、小学校の給食として提供することによって、達成感を味わってもらうとともに、給食費の一助となることを企図する。木更津市では、「有機農業の推進」や「食育の啓発」という

味噌づくり体験プロジェクト

地区補助金の申請

方針を掲げており、地域レベルで農業の推進や、そのための食育の推進に力を入れているため、今回の事業は地域のニーズにまさに合致するものであるといえます。また、未活用土地の問題については、低未利用土地等の譲渡所得特別控除制度が設けられていることから明らかなように、木更津市に限らず全国的に問題となっています。今回の事業では、岩根小学校の敷地内ではあるものの、これまでに利用されてこなかった土地を有効活用する方法の一つを提示することによって、未利用地の解消に寄与することが期待できます。この事業は五年間の継続事業として申請します。

味噌づくり体験プロジェクト

地区補助金の申請

要約

- ・地域の未活用土地を畑として再利用し、枝豆・大豆を栽培
- ・収穫から味噌づくりまでの一連の工程を小学生が体験
- ・味噌の製作過程や苦勞を知ることで、探求心・好奇心を育成
- ・味噌づくりや食への関心を高めることを目的とする
- ・収穫した枝豆や完成した味噌を児童へ配布、または給食で提供
- ・児童に達成感を味わってもらい、給食費の一助とすることを企図
- ・木更津市の「有機農業の推進」「食育の啓発」方針に合致
- ・全国的課題である未利用地問題の解消にも寄与
- ・岩根小学校敷地内の未利用地活用モデルを提示
- ・5年間の継続事業として申請予定

味噌づくり体験プロジェクト

地区補助金の申請

- ・プロジェクトの恩恵を受ける「主な受益者」
子供 青少年
- ・恩恵を受ける人数
60人
- ・参加するロータリアン
20～40人



味噌づくり体験プロジェクト

地区補助金の申請

- ・ロータリアンが直接参加する内容
 - マルチを貼り、大豆の種を撒く。
 - 畑の草刈り。
 - 枝豆及び大豆を収穫する。
 - 収穫した大豆を脱穀し、味噌づくりに適したものとそうではないものを選別する。
 - 麴を作る。
 - 大豆を蒸かす。
 - 麴と蒸かした大豆を混ぜて味噌の元を作る。
 - 味噌の元を味噌作り用の樽に敷き詰める。



味噌づくり体験プロジェクト

地区補助金の申請

- ・プロジェクトによる地域社会へ期待される影響
 - 未活用土地の活用により、地域資源の有効活用につながる
 - 小学生が食べ物づくりを最初から最後まで体験することで、探求心・好奇心を育成
 - 味噌づくりへの関心を高め、食育(情操教育)の推進に寄与
 - 将来的な味噌づくりの継続や地域文化の継承につながる
 - 地域公共団体の方針に合致したまちづくりに貢献
 - 木更津市の「有機農業の推進」「食育の啓発」にも寄与

味噌づくり体験プロジェクト 地区補助金の申請

・協力団体

豆豆倶楽部
 ジェスパル
 青少年相談員
 岩根小学校PTA
 まちづくり協議会



味噌づくり体験プロジェクト 地区補助金の申請

・収支予算

収入予算

収入項目	金額
1. 地区補助金申請額(上限50万円)	¥165,500 円
2. クラブ拠出金額	¥165,500 円
地区補助金申請額+クラブ拠出金額	¥331,000 円
クラブ拠出割合(50%以上になるよう)	50%
3. その他の資金	¥0 円
支出合計	¥331,000 円

支出予算(書ききれない場合は下の別表に記入して下さい。行を増やしたり減らしたりしないで下さい)


支出項目	業者名	金額
人件費	豆豆倶楽部注1) 内訳: 日当5,000円×5人×10日	¥250,000 円
米(約20kg)	JA等	¥15,000 円
栽培用種子	JA等	¥1,000 円
肥料	JA等	¥5,000 円
糖漬	JA等	¥2,000 円
塩		¥8,000 円
味噌づくり用の麹	豆豆倶楽部	¥10,000 円
その他(最下段の別表に記入して下さい)		¥40,000 円
支出合計金額		¥331,000 円
事業総額(支出合計と一致すること)		¥331,000 円

味噌づくり体験プロジェクト 地区補助金の申請

・地区補助金長期計画書

地区補助金長期計画書 ※上段は記入参考例

プロジェクト名	受益者	授与者	協力団体	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
〇〇教室 △△スクール □□職業体験 プロジェクト △△ワークショップ	千歳小学校	〇〇RC	〇〇教育 ボランティア	25-26年度				
	千歳東小学校		〇〇教育 ボランティア		26-27年度			
	千歳西小学校		〇〇教育 ボランティア			27-28年度		
	千歳南小学校		〇〇教育 ボランティア				28-29年度	
	千歳北小学校		〇〇教育 ボランティア					29-30年度
味噌づくり体験プロジェクト	岩根小学校	本東津波RC	豆豆倶楽部 ジェスパル 等	25-26年度				
			豆豆倶楽部		26-27年度			
			豆豆倶楽部			27-28年度		
			豆豆倶楽部				28-29年度	
			豆豆倶楽部					29-30年度


 毎年受益者が
 変わらないといけない

イラン攻撃に思うこと

- ・1997年イランを旅して多くのイラン人にお世話になった
- ・イスラム原理主義に対する支持が強いわけではない
アメリカは北風ではなく太陽になるべきだったのでは
- ・イラン人はアラブ人ではない
ペルシャ人としてのプライドとシーア派



イラン攻撃に思うこと

- ・モサデク政権による、立憲民主制と1951年石油国有化
欧米石油メジャーによる制裁と日章丸事件
経済悪化
- ・CIA 英情報部による工作プロパガンダによるクーデター
↑
イラン暴動との類似点
- ・1953年パフレヴィー朝シャーによる親政 白色革命
- ・1979年イラン革命 アメリカ大使館占拠事件



◆点鐘

吉田和義会長

例会日：毎週水曜日 PM12:30～1:30

例会場：オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111

事務局：木更津市朝日1丁目2-29 シグママンション朝日B棟105号

TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

木更津東ロータリークラブ事務局メールアドレス

eastkisarazu-rc@nifty.com